



<2>



<1>

【右ページ写真】 明るいページの壁紙と木目で構成された、まるでお部屋のようなこの空間は、「水廻り=寒い・湿気」というようなイメージを感じさせない、温かみのある洗面脱衣所になっています。毎日使用する空間ですので、住む人の脳に潜在的に良いイメージをインプットすることができます。【写真1・3】 壁面のタイル貼りが、淡い色で構成された空間にアクセントを与えているトイレ空間。トイレはリラックスできることが重要ですので、このような仕様はとても効果的です。ダウンライトや壁面ブラケットライトの暖色の明かりで、より温もりのある空間に仕上がっています。【写真2】 濃いめの木目とカウンタートップで重厚かつ落ち着いたイメージの洗面所。暗くなりがちな色を用いても、床や壁の色を明るくすることで、バランスのとれた空間となっています。【写真4】 壁面の1面がアクセントウォールとなっているトイレ。1面だけ色を変えるだけで空間のイメージをガラッと変えることができます。【写真5】 床に濃いめの色を用いた脱衣所。床の色を濃くすると安定感のある空間にすることができ、落ち着きを感じさせます。



<3>



<5>



<4>

Feng-Shui Gallery

special edition vol.37

～風水デザインが空間にもたらす影響を、スペースごとに考える～

『洗面所・トイレ vol.3』



水廻りの基本カラーは「暖色」
素材・色の濃淡・照明で空間の質を高め、落ち着いた雰囲気。

風水で「水」は「気」の流れを表し、とても重要な要素として考えられています。

水場が汚れて、カビや臭いが発生すると陰の気が溜まってしまい

身体にはもちろん、風水的にも良くありません。

清潔で暖かいイメージの水廻りに整えることで、心身ともに健康になるように心がけましょう。